



【プレス・リリース】

三菱地所、ドイツ証券会社を単独主幹事にて社債発行

【2004年4月15日、東京】 三菱地所株式会社（所在地：東京都千代田区、取締役社長：高木茂）は、本日、ドイツ証券会社東京支店（所在地：東京都千代田区、支店長：ジョン・T・マクファーレン）を単独主幹事として、第70回無担保社債（担保提供制限等財務上特約無）を成功裡にローンチしました。

今回三菱地所株式会社が発行した国内公募社債は、発行総額 100 億円、利率は年 1.675% で、償還期限は 2014 年 3 月 20 日となっています。発行価格 100 円（額面）、払込期日は 2004 年 4 月 28 日です。

また、本社債は、株式会社格付投資情報センターから AA -（ダブル A マイナス）、ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インクから A3（シングル A スリー）、スタンダード&プアーズから BBB+（トリプル B プラス）の格付けを取得しています。

ドイツ証券会社東京支店の中居英治グローバル・マーケット本部長は、「当社は、三菱地所株式会社の 20 年債、30 年債に続き 4 回目の主幹事を務めることとなりました。当社の強みのひとつである超長期債のみならず、ベンチマーク年限にても主幹事を務めさせて頂いたことを大変光栄なことだと考えております。今回の債券は、期初の投資家需要を勘案し、前回債に比しタイトな発行スプレッドにての起債となりました」と述べています。

以上

ドイツ銀行グループは、総資産約 8,040 億ユーロを有し、6 万 7,700 人の従業員を擁する世界でも有数の金融機関として、世界 74 カ国で 1,300 万人を超える顧客の皆さまに幅広い金融サービスを提供しています。特に、企業金融、証券・投資銀行、トランザクション・バンキング、資産運用、プライベート・ウェルス・マネージメントの分野では、世界でもトップクラスの金融機関として、その地位を確立しています。また、ドイツおよび欧州大陸主要国においては、個人および中堅企業向けビジネスの分野で圧倒的な強みを発揮しています。

ドイツ銀行グループは、刻々と変化するグローバル市場を舞台に、お客さまに幅広い金融ソリューションを提供していくことを使命としています。私たちは、常に前進を続けるお客さまのニーズに徹底的に応えていくことこそが、株主の皆さまに価値を創造し、私たち自身の成長につながると思っています。

日本においては約 1,170 名の従業員を擁し、ドイツ証券会社東京支店（日本における代表者兼東京支店長：ジョン・マクファーレン）、ドイツ銀行東京支店（在日支店代表兼東京支店長：相内 泰和）、ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社（代表取締役社長：ティム・ハドソン）、ドイチェ信託銀行株式会社（代表取締役社長：関崎司）を通じ、企業金融、投資銀行業務、プライベートバンキング、資産運用などの広範なサービスを提供しています。

<この件に関するお問い合わせ先>

広報部

安立 聖子

電話: (03) 5156-7705

www.japan.db.com